

正誤表

このたびは、「CLEDT11/CL2DT11 内蔵 DAT ユニット」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

装置に添付しております「取扱説明書 (P3FY-0430-01)」に誤りがありました。謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

ページ	誤	正
3	ジャンパ 6 は予約されていますので、必ず <u>ショート</u> に設定してください。	ジャンパ 6 は予約されていますので、必ず <u>オープン</u> に設定してください。
4	<p>終端抵抗の設定(ジャンパ 7)</p> <p>ショート 終端抵抗あり*</p> <p>オープン 終端抵抗なし</p> <p>*初期設定：終端抵抗なし</p> <p>ポイント 本製品が SCSI バスの最後に取り付けられている場合、終端抵抗ありに設定しなければなりません。他の装置が本製品の後に取り付けられている場合、ジャンパ 7 をオープンにして終端抵抗なしに設定しなければなりません。ジャンパ 7 のピンは初期状態では片方にのみ挿し込まれています。このピンを両方に挿し込むことで終端抵抗ありに設定することができます。</p>	<p>終端抵抗の設定(ジャンパ 7)</p> <p>ショート 終端抵抗あり*</p> <p>オープン 終端抵抗なし</p> <p>*初期設定：終端抵抗あり</p> <p>ポイント 本製品が SCSI バスの最後に取り付けられている場合、終端抵抗ありに設定しなければなりません。他の装置が本製品の後に取り付けられている場合、ジャンパ 7 をオープンにして終端抵抗なしに設定しなければなりません。</p>